日本証券業協会 主催　IRセミナー（2011年9月8日）

開催日：2011年9月8日（木）
会場：ウインクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅）

2011年9月8日に開催された日本証券業協会 主催　IRセミナーに参加いたしました。
当日は約400名の個人投資家の皆様が出席され、当社のテーマとしては、新第7次中期経営計画（STEP1000）を中心として、会社概要、当社の特徴と強みなどを説明いたしました。
内容につきましては、次ページ以降に掲載しておりますのでご覧ください。

SUNWA
サンワテクノス株式会社

サンワテクノス株式会社

新第7次中期経営計画（STEP1000）について

～サンワテクノスグループ～

２０１１年９月８日
証券コード８１３７
http://www.sunwa.co.jp/

SUNWA
サンワテクノス株式会社

本資料取扱い上の注意点

・この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想見通しの記述が含まれています。

・これらの記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。

・従いまして、実際の業績等が、記載の予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

ー　内容　ー

１．会社概要
２．沿革
３．経営理念
４．当社の特徴と強み
５．新第7次中期経営計画（ STEP1000 ）について
６．業績について
７．株価の推移について
８．株主様への利益還元について

社名	サンワテクノス　株式会社 (SUN-WA TECHNOS　CORPORATION)
設立	１９４９年１１月４日
資本金	１９億３，５００万円（２０１１年６月末日現在）
従業員	単体４４７名 連結７８１名（２０１１年６月末日現在）
事業内容	産業用エレクトロニクス、メカトロニクス関連の装置・機器・部品を取り扱う技術専門商社

社名の由来：サンはSUN(太陽)に通じ、社運の隆盛をイメージし、英文社名の「SUN-WA」は太陽に因んだものです。当社は創業以来「お取引先様・株主様・社員」の三者の和(バランス)を追求し、発展したいという考えと電機・電子・機械の3つの事業をバランスよく成長、発展させたいという想いも込められています。

SUNWA
サンワテクノス株式会社

1949年11月　会社設立（旧社名　山田工業㈱）

1982年 5月　日本証券業協会に株式を店頭登録

1993年 4月　サンワテクノス㈱へ社名変更

1995年 5月　サンワテクノスシンガポール設立（海外1拠点目）

2001年12月　上海サンワテクノス開設

2003年 4月　東証二部上場

2004年 2月　ISO14001認証取得（サンワテクノス㈱全事業所）

2005年 3月　東証一部上場

2007年12月　上海メカトロセンター開設（2010年11月機能拡大）

2009年 2月　ISO9001認証取得（サンワテクノス㈱全事業所）

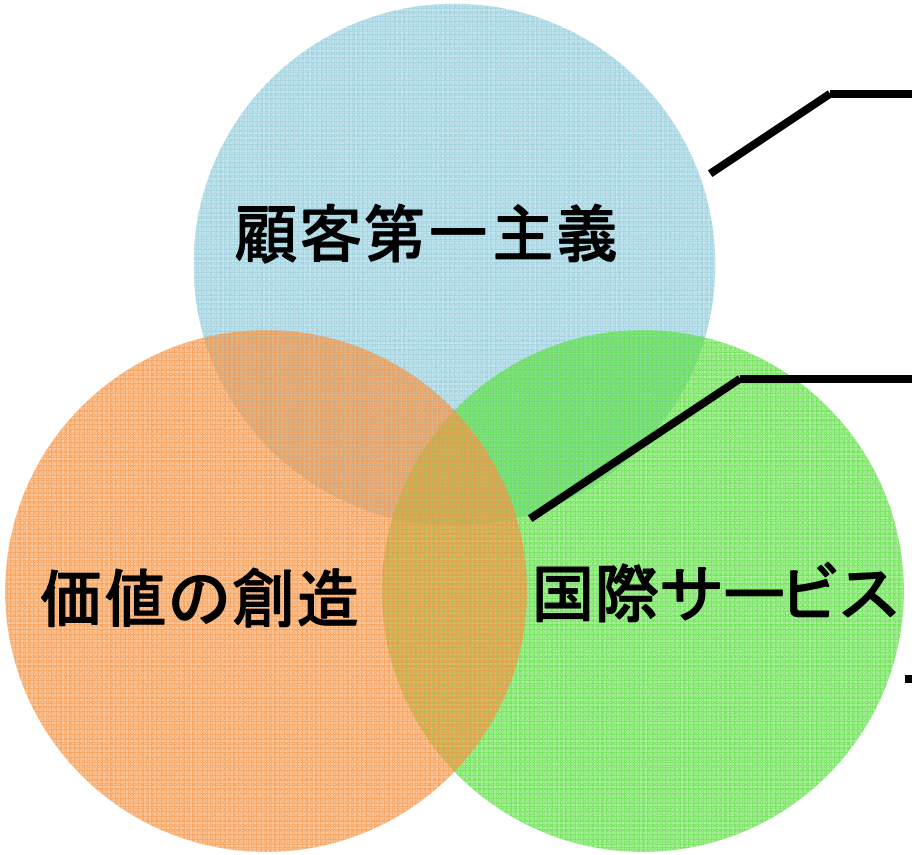
2009年10月　東京西支店を開設

2011年 8月　上海サンワテクノス　瀋陽事務所を開設（海外17拠点目）

ISO14001・・・環境マネジメントシステムに関する国際規格
ISO 9001・・・品質マネジメントシステムに関する国際規格

SUNWA
サンワテクノス株式会社

社是 ： 人を創り 会社を興し 社会に尽くす



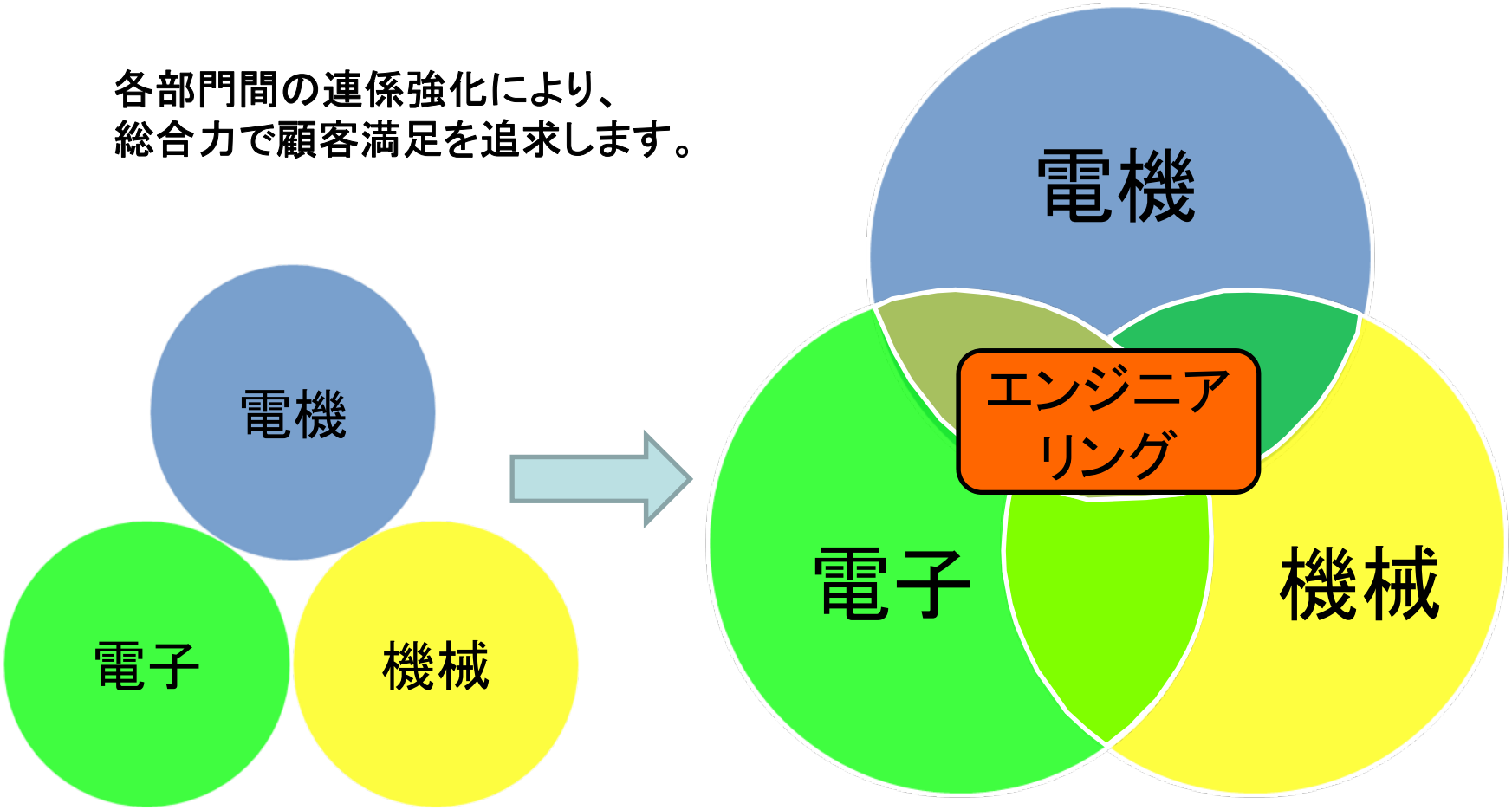
【顧客第一主義】
顧客第一主義に徹し、現場密着によって、真に求められている機能をとらえ、最適な商品・技術・ソリューションを迅速に提供します。

【価値の創造】
最前線のニーズと最先端の技術情報。これらを的確に捉え、独自の提案と技術力に基づく新たな価値を創造します。

【国際サービス】
グローバルネットワークを駆使し、お客様へ高付加価値のサービスを提供するとともに、優良商品の発掘、情報発信を行います。

4－① 電機・電子・機械の三部門を持つ独立系技術商社

各部門間の連係強化により、
総合力で顧客満足を追求します。



4－① 電機・電子・機械の三部門を持つ独立系技術商社

電機部門

モーションコントロール、機械装置システムの高付加価値化を実現するメカトロ関連ビジネスを展開。

■主要取扱い商品

ACサーボモータ、リニアモータ他各種モータ、インバータ、マシンコントローラ、マシンビジョンシステム、半導体製造装置用クリーンロボット・真空ロボット、受変電設備及び工事等

＜ACサーボモータ＞

■主要顧客

三菱電機グループ、ヤマハ発動機㈱、パナソニックグループ、ニコングループ、ブリヂストングループ、富士フイルムグループ、㈱島精機製作所、ソニーグループ

4－① 電機・電子・機械の三部門を持つ独立系技術商社

電子部門

デザイン・インから製品の量産化まで、きめ細かく対応する電子部品関連ビジネスを展開。

■主要取扱い商品

電源、コネクタ、半導体、センサ、小型ファン、LED（発光ダイオード）、LCD（液晶ディスプレイ）、産業用パソコン、CPUボード、メモリモジュール等

＜ LED＞

■主要顧客

デンソーグループ、安川電機グループ、三菱電機グループ、オークマ㈱、富士機械製造グループ、パナソニックグループ、東芝グループ、富士電機グループ、オムロングループ

4－① 電機･電子･**機械**の三部門を持つ独立系技術商社

機械部門

クリーンロボットや物流搬送システム、各種検査装置などの生産設備関連ビジネスを展開。

■主要取扱い商品

半導体関連製造設備、産業用ロボット、液晶･パネル搬送用クリーンロボット、基板関連装置、物流搬送装置、バルブコントロール装置、風水力機器、空調･厨房設備、環境保護機器及び装置、各種検査装置、医療機器等

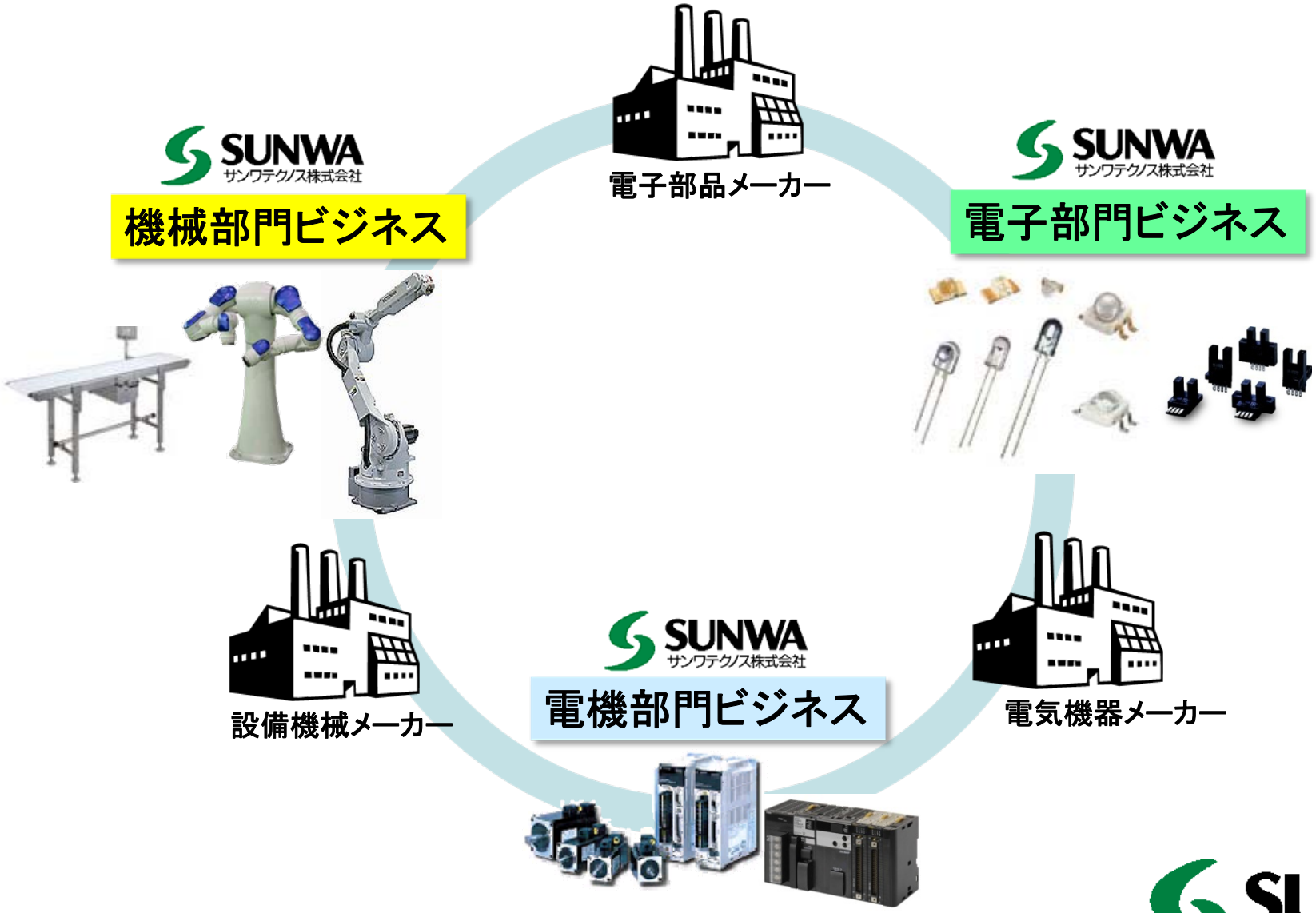
＜物流搬送装置＞

■主要顧客

凸版印刷グループ、大日本スクリーン製造グループ、ブリヂストングループ、旭硝子グループ、富士フイルムグループ

4－① 電機･電子･機械の三部門を持つ独立系技術商社

営業活動を通して、産業界の動向を常に把握



4－② 企画から完成、メンテナンスに至るまで、最適なサービスを提供します。

「モノ作り」現場の全ての工程で協力支援しています。

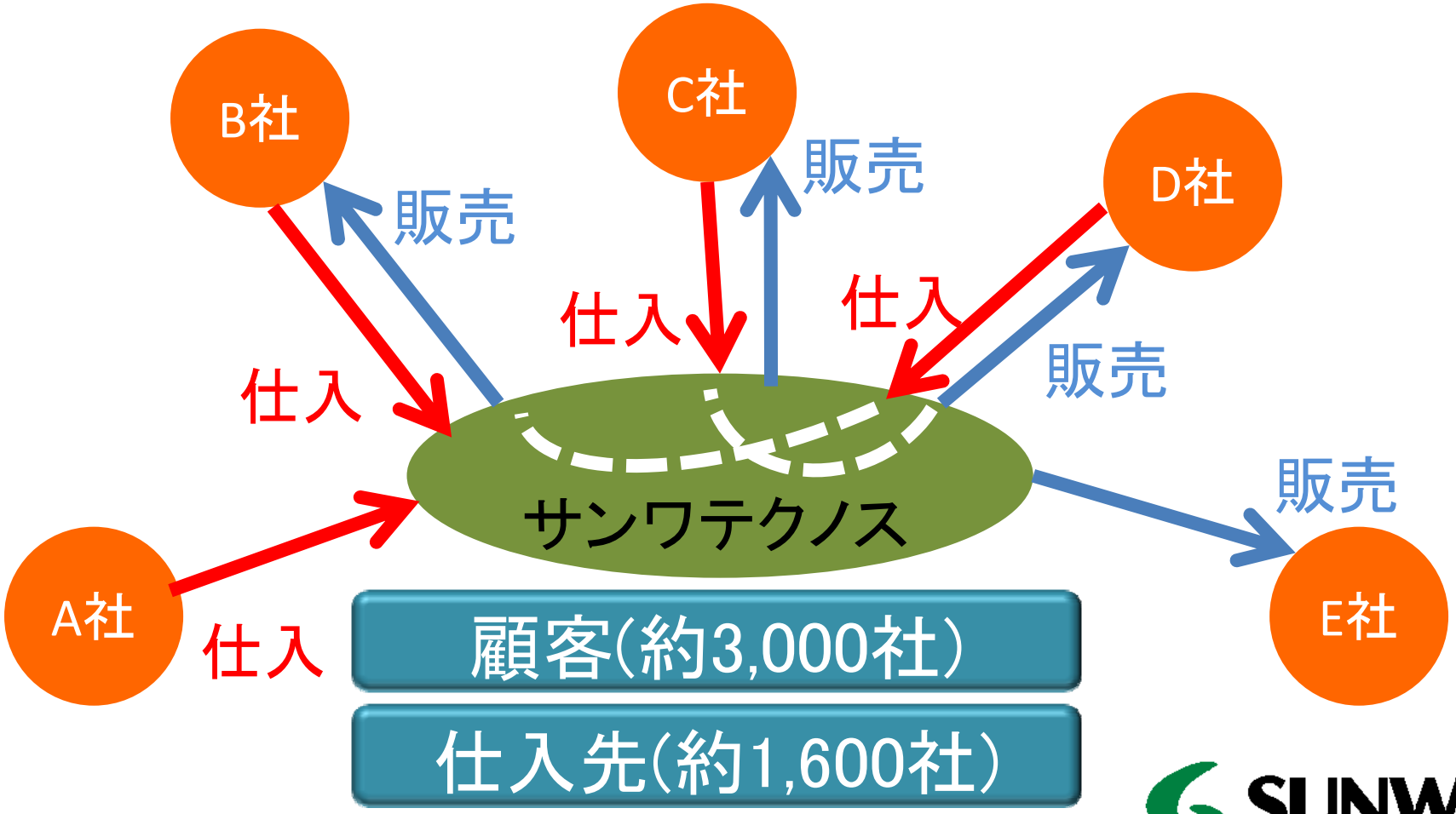
	A 製品開発 設計	B 製造工程	C 検査工程	D 搬送工程	E 製品管理 物流	F その他 （工場設備など）
電機	制御機器 システム等					
電子	電子部品 全般					
機械	産業用ロボット等	各種検査装置等	物流搬送装置等	自動倉庫等	空調設備等	

顧客のニーズに対応し、「最新の情報」「価値を生む商品」「安全安心を保証するサービス」を提供します。

SUNWA サンワテクノス株式会社

4－③ 双方向取引による密接な信頼関係と強い協力関係

顧客であると同時に仕入先でもある大手企業と多数取引しています。



SUNWA
サンワテクノス株式会社

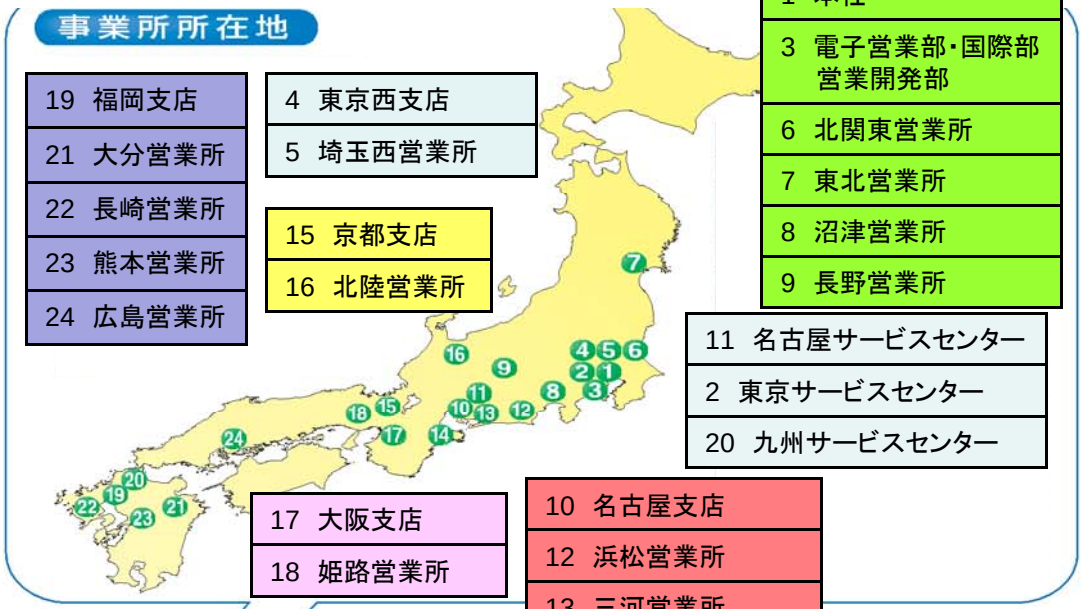
4－④ サンワ・グローバルネットワークを活用して、顧客のニーズに応えます。

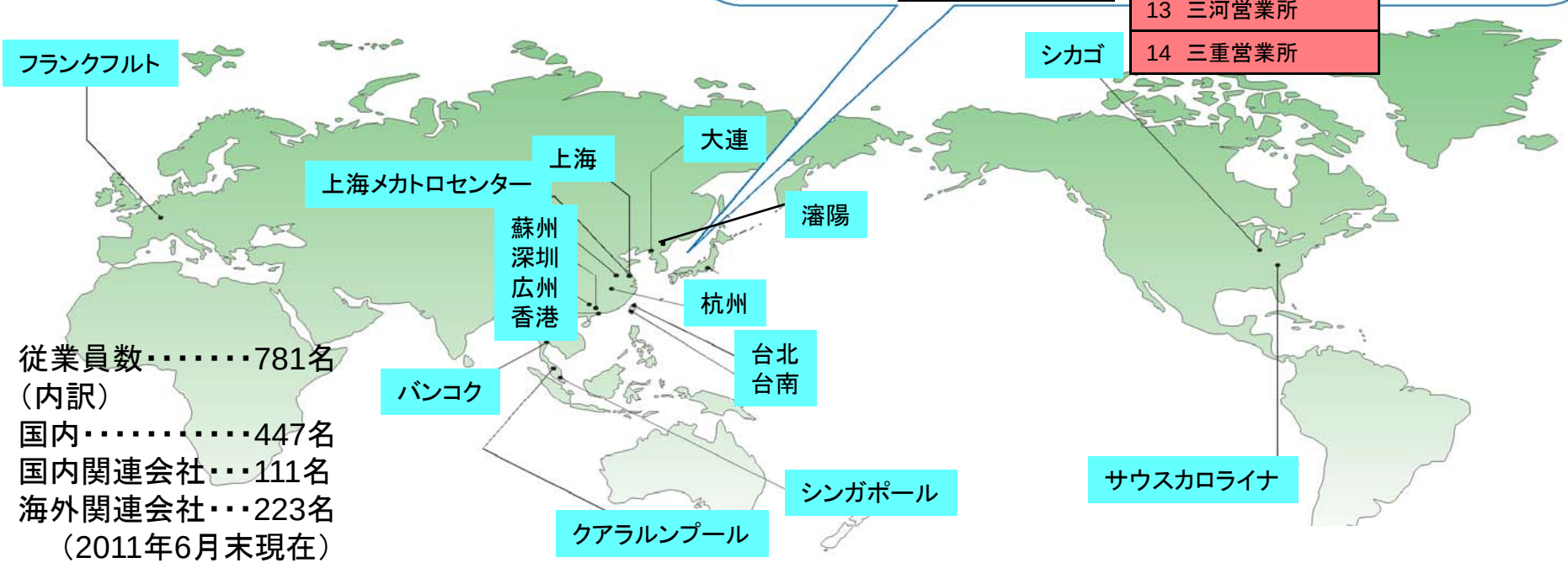
国内：24拠点

海外関連会社：9社（17拠点）

国内関連会社：3社

- **サンワテスコム　株式会社**
  （制御機器・システムの設計、製作、販売 ）
- **サンワトリニティ　株式会社**
  （空調設備などの設計、施工、販売）
- **サンワロジスティック　株式会社**
  （物流）

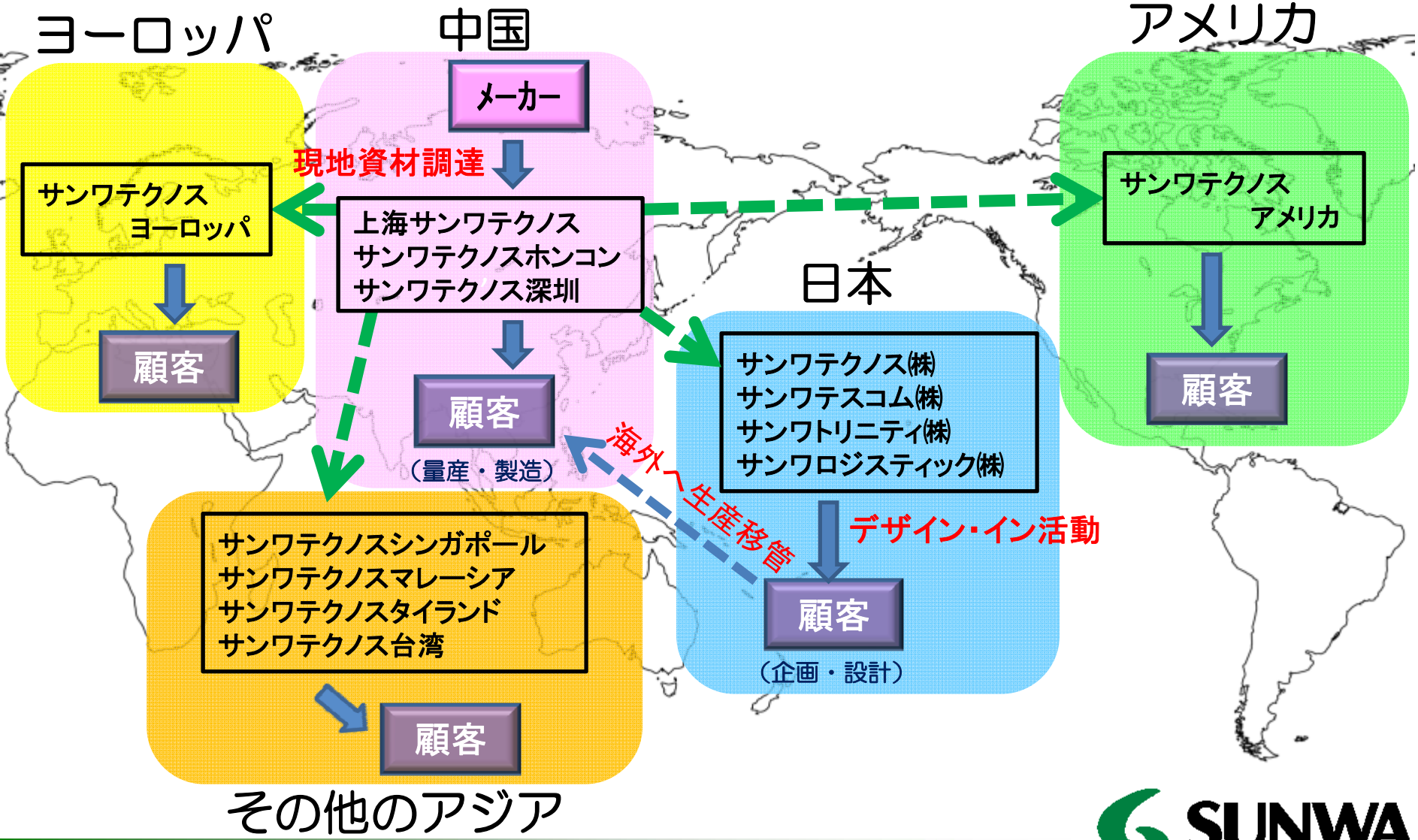




従業員数・・・・・・・781名
（内訳）
国内・・・・・・・・・・・447名
国内関連会社・・・111名
海外関連会社・・・223名
（2011年6月末現在）

4－⑤ デザイン・インから量産まで サンワ・グローバルネットワークで一貫サポートします。

（グローバルネットワークの１例です）



SUNWA
サンワテクノス株式会社

５－①　方針

- ２０１３年３月期　連結売上高１，０００億円にする
- グローバルネットワークの活用
  （海外ビジネスの拡充と国内子会社との連携強化）
- 筋肉質の組織づくり（収益力向上）

5－② 目標

「STEP1000」（**S**unwa **T**otal **E**volution **P**lan **1000**）

サンワテクノスグループの総合力で進化を続け、
連結売上高1,000億円の早期実現を図る。

【連結ベース】

（2010年5月策定）

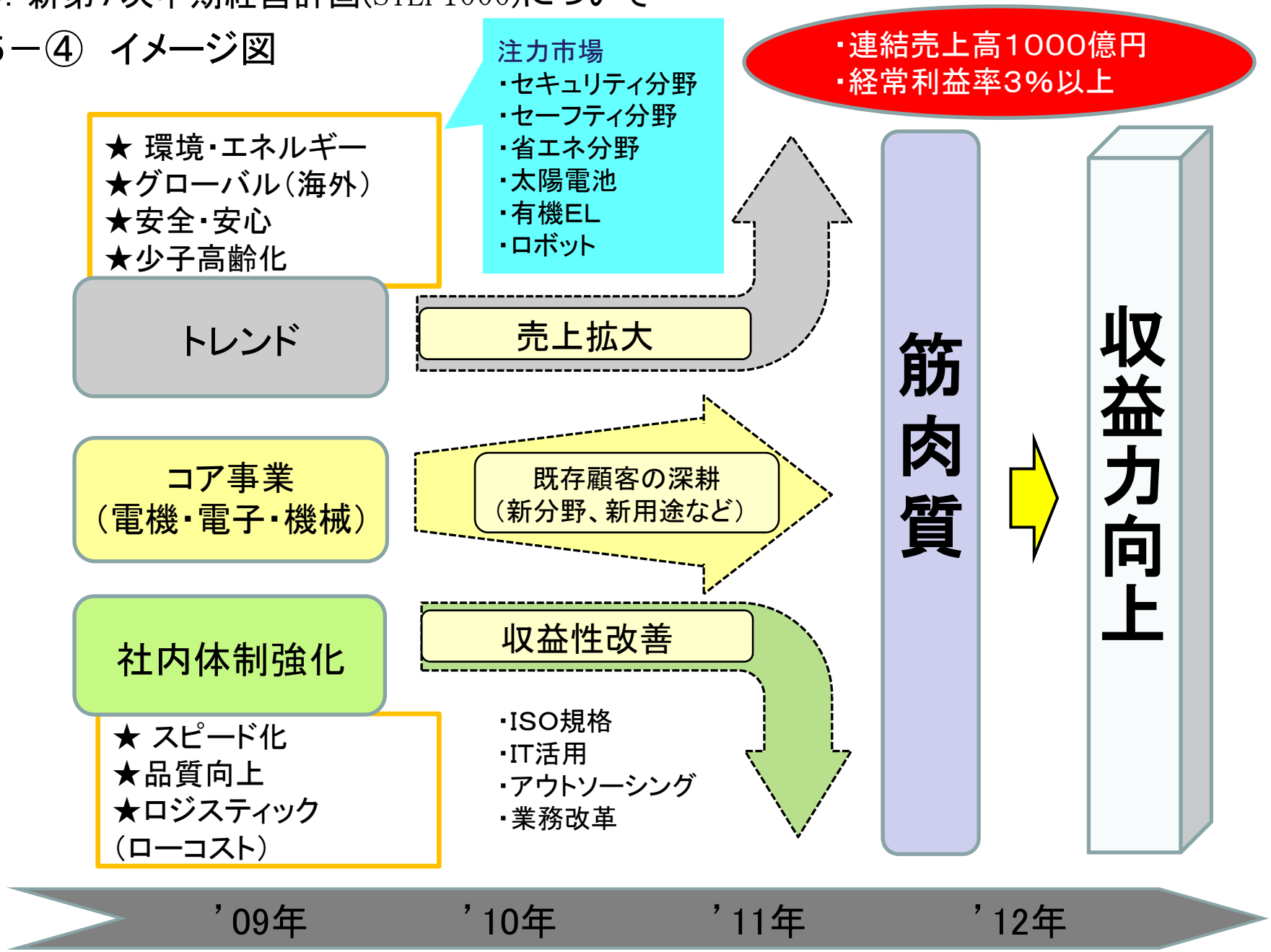
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期
売上高	740億円	860億円	1，000億円
営業利益	13．5億円	22．5億円	33．5億円
経常利益	15億円	24億円	35億円
当期純利益	8．5億円	13．5億円	20億円
ROA（総資産利益率）	3%以上	3%以上	3%以上

5－③ 重点施策

組織	電機部門・電子部門・機械部門・国内外子会社の相乗効果を活用し、総合力を発揮できる販売組織の再構築
人事	新人事制度・評価制度の確立による人事の活性化、人材育成への注力
市場	成長市場（クリーンエネルギー等環境事業の分野、ロボット等省力化の分野、介護・医療分野）への注力による業容の拡大
収益	新規市場への開拓と業務効率化による収益力向上
物流	グローバルな物流機能の整備強化（コストダウンの追求）

5. 新第7次中期経営計画(STEP1000)について

5－④ イメージ図



５－⑤　営業戦略

営業戦略

- 成長市場をターゲットとしたビジネスを新たな収益の柱に育てる。

  （クリーンエネルギー・省エネ・医療・ ロボット分野）

- 海外拠点と連携を強化し、海外事業の売上高比率40%を目指す。

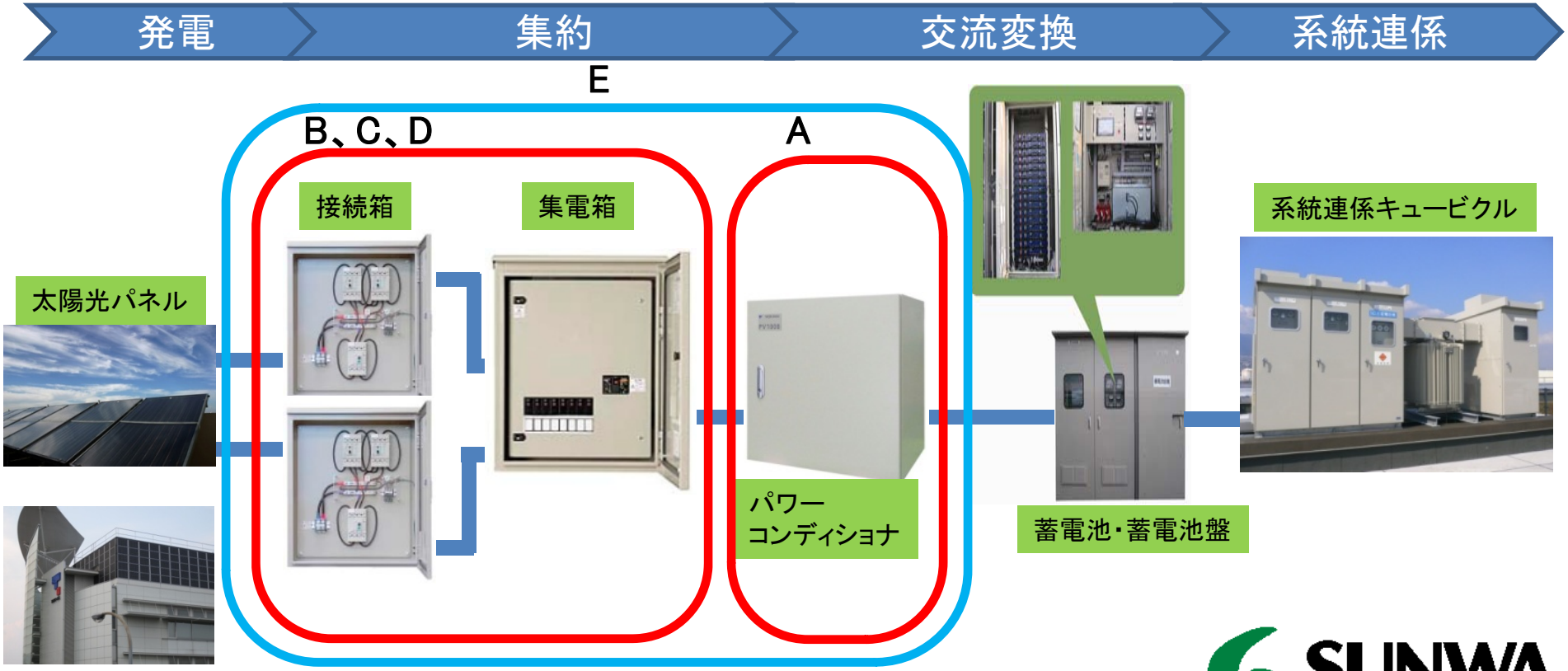
- 国内子会社と連携強化を図り、サンワテクノスグループとして付加価値の向上を目指す。

クリーンエネルギー分野

【太陽光発電システム】

■ **国内子会社との連携強化の一例**

A：ﾊﾟﾜｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅ（サンワテクノス納入）＋屋外収納盤（サンワテスコム製造）
B：観測機器（サンワテクノス納入）
C：計測・表示機器（サンワテクノス納入）
D：接続・集電箱（サンワテスコム製造）
E：機器設置工事（サンワトリニティ、サンワテスコム施工）



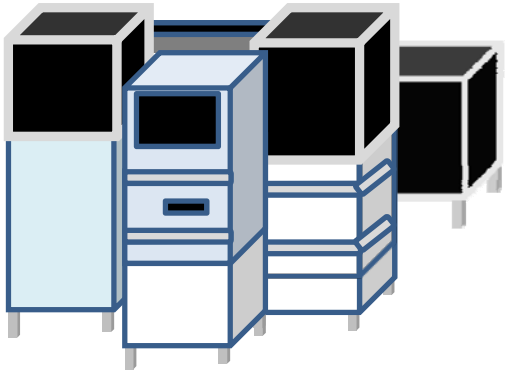
SUNWA
サンワテクノス株式会社

クリーンエネルギー分野

【有機EL】

自ら発光する素材を使用しており、液晶とは異なり、バックライトが不要。
その為、液晶画面に比べて、低消費電力かつ薄い構造で作成が可能。
現在はスマートフォンの画面のような小型の表示装置に主に使われているが、
ガラス基板を使わない柔軟で折り曲げられるような画面や照明として利用する研究も進められている。
製造コストの低廉化や大画面化が進めば、幅広い用途が期待される。

納入品：真空ロボット



有機EL製造装置

スマートフォン
（画面に使用）

クリーンエネルギー分野

【LED照明】

＜特徴＞
・省電力で高効率
・長寿命
・有害物質（水銀など）を含まない

スーパー・コンビニ棚下用LED導光棒照明

街路灯省電力LED照明

ショーケース用LED照明

自動販売機用照明

写真提供　富士電機リテイルシステムズ㈱殿

SUNWA
サンワテクノス株式会社

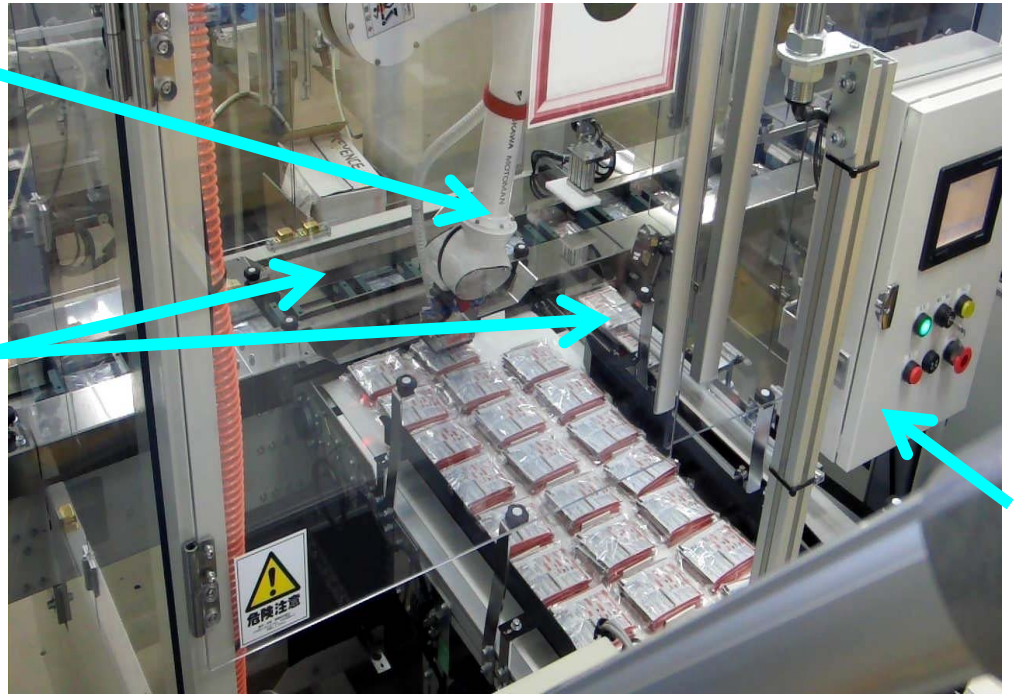
ロボット等省力化の分野

【省人・省力化】－①

食品工場の事例
コーヒー（パック）搬送設備

ロボット（安川電機）

コンベア（三機工業）



制御盤（サンワテスコム）

当社の幅広い取扱製品の中から、顧客にとってベストな商品の組合せを提案し、
当社グループ会社との協業で提供した設備。

ロボット等省力化の分野

【省人・省力化】－②

組立や物流プロセス用途向け

双腕ロボット

人が行っていた作業をそのままロボットに置き換えられえる新世代産業用ロボット

事例①

事例②

新規ロボット応用例

- ・リチウムイオン電池生産ライン（ロボット、コンベア）
- ・大手ゼネコン殿、安川電機殿、当社の3社で建築現場向けロボットの共同開発
- ・食品・薬品工場、おもちゃ工場、タイヤ工場など各種製造現場における自動化・省力化

介護・医療の分野

【介護・医療機器】

・放射線治療装置
・歯科用レントゲン
・歯科用CTスキャン
・電動介護ベッド
・肺機能低下患者向け酸素濃縮装置
・人工透析機

など

放射線治療装置
写真提供：三菱重工業㈱殿

電動介護ベッド
写真提供：パラマウントベッド㈱殿

歯科用レントゲン
写真提供：朝日レントゲン工業㈱殿

納入品：サーボモータ、電源、ノイズフィルタ、コンデンサ、ハーネス　等

SUNWA
サンワテクノス株式会社

５－⑥　業務戦略

業務戦略

- サンワグローバルネットワークの効率を高める最適なロジスティックの確立。
- ロジスティックの質（機能・スピード・コスト）の強化。
- ロジスティックを活かした市場の拡大・創出。

５－⑦　管理戦略

管理戦略

- 品質・環境活動・内部統制システムをさらに推進し企業価値の向上を目指す。
- 優秀な人材採用、能力の開発により組織の強化を図る。
- 業務改革を図り、付加価値を高め、質の向上とスピードアップを目指す。（収益力の向上）

・資本の充実による経営基盤の拡充
・ROA（総資産利益率）の改善・向上

6－① 連結決算

2011年3月期 通期連結業績

（単位：百万円）

売上高	営業利益	経常利益	当期利益
85,283	2,781	2,875	1,694

※過去最高の営業利益・経常利益・当期利益（4期ぶり更新）

2012年3月期 第1四半期　連結業績

（単位：百万円）

売上高	営業利益	経常利益	当期利益
21,605	800	797	467

※前年同期比で増収増益

2012年3月期 通期連結業績予想

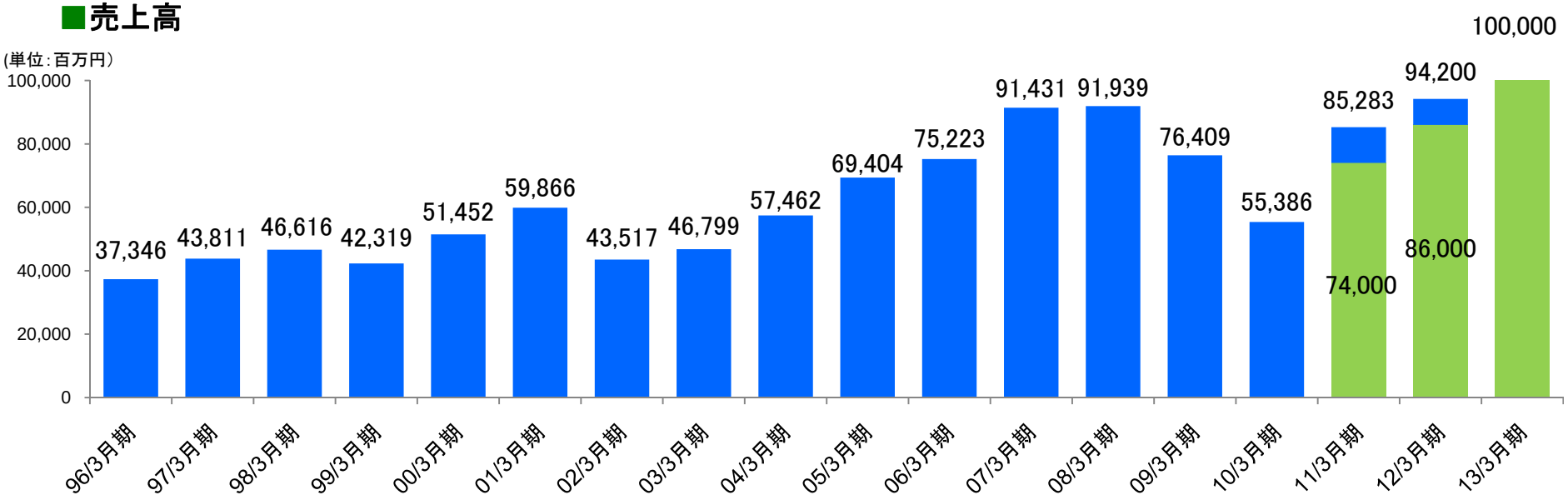
（単位：百万円）

売上高	営業利益	経常利益	当期利益
94,200	3,200	3,300	1,950

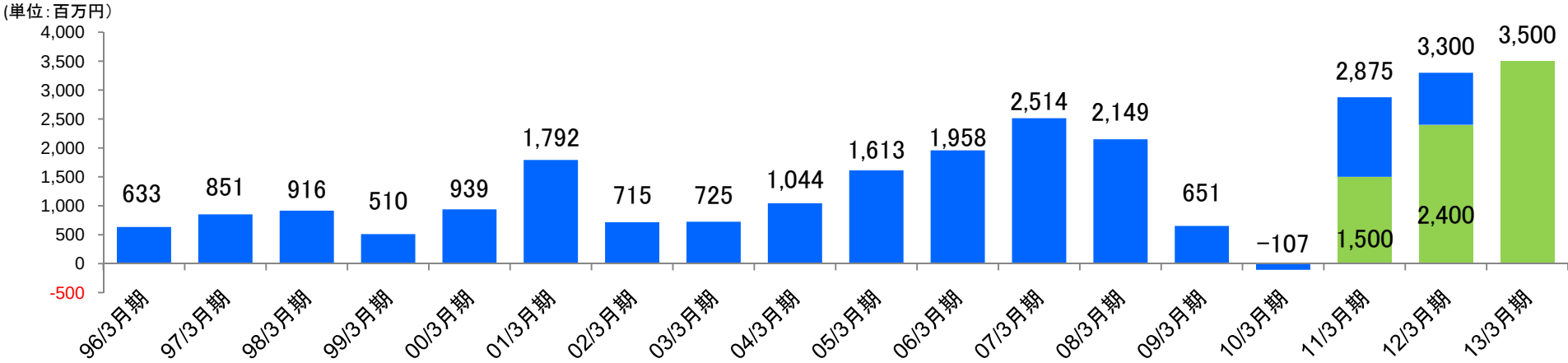
※過去最高の連結売上高・営業利益・経常利益・当期利益を予想

6－② 業績の推移（連結）

■売上高

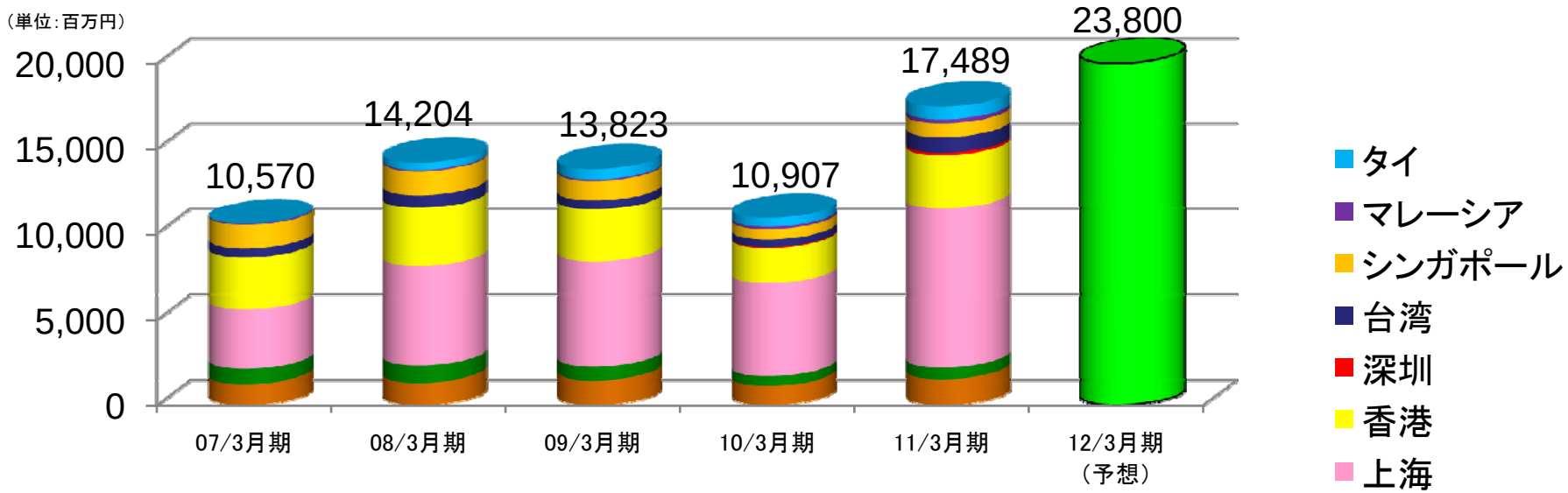


■経常利益



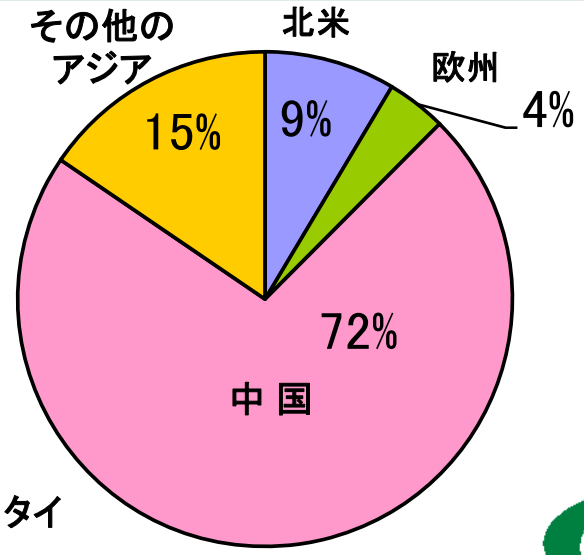
※12/3月期は業績予想数値です。
※緑色のグラフは新第7次中期経営計画（STEP1000）の目標数値です。

6ー③海外現地法人売上高推移



海外事業の売上高比率	11.6%	15.5%	18.1 %	19.7%	20.5 %	25.3%

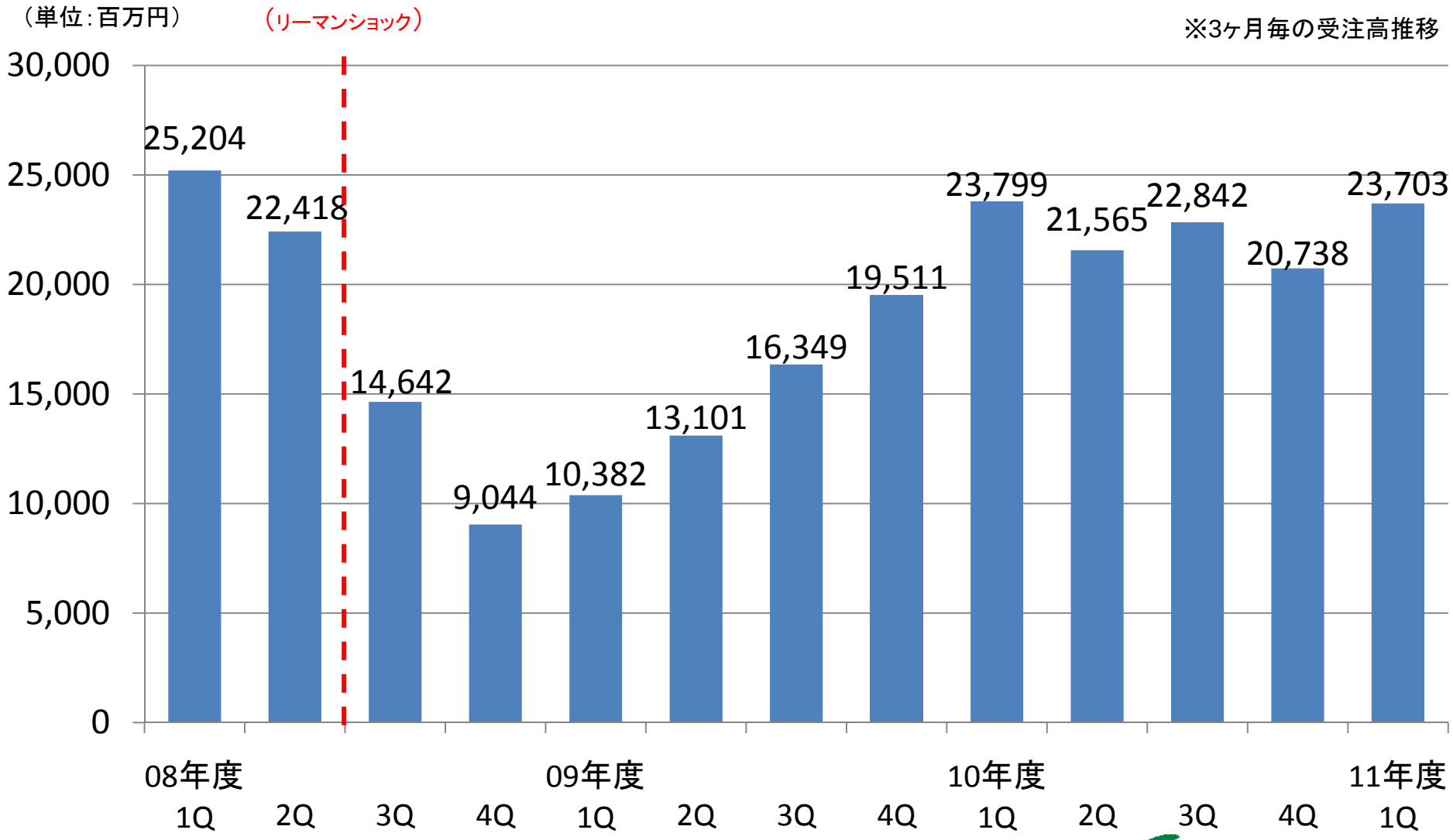
海外売上構成
（11／3月期）



- 北米 ・・・アメリカ
- 欧州 ・・・ヨーロッパ
- 中国 ・・・上海、香港、深圳
- その他のアジア・・・シンガポール、台湾、マレーシア、タイ

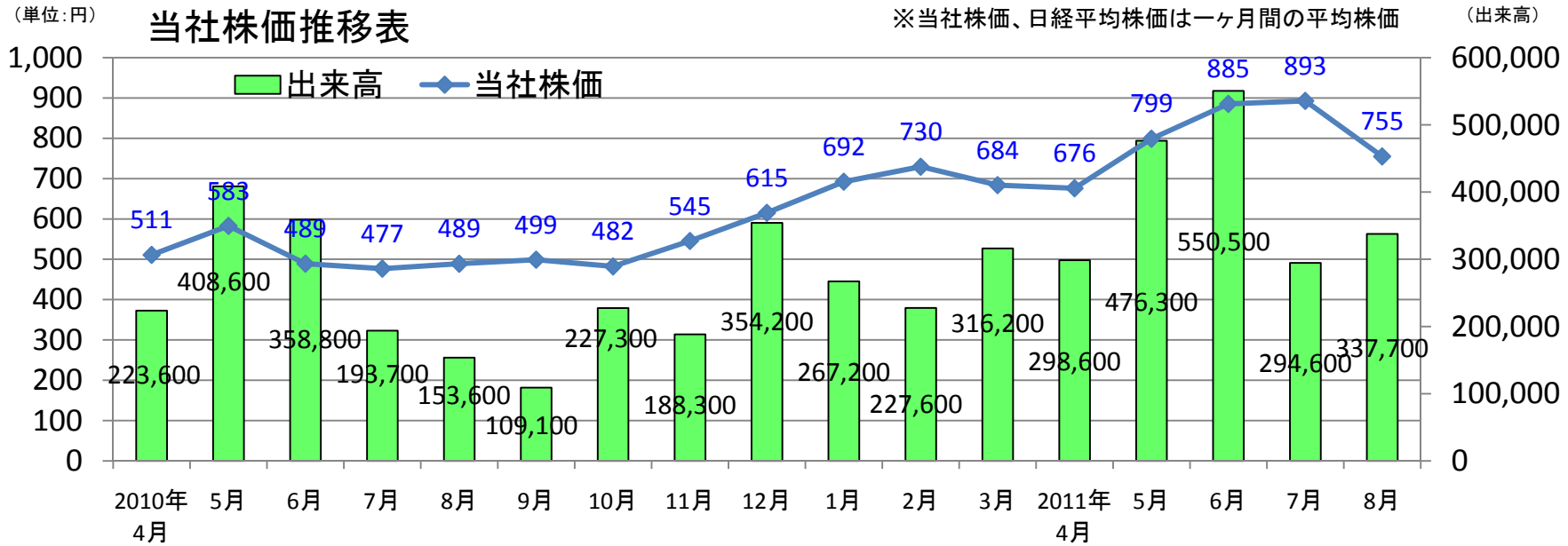
SUNWA
サンワテクノス株式会社

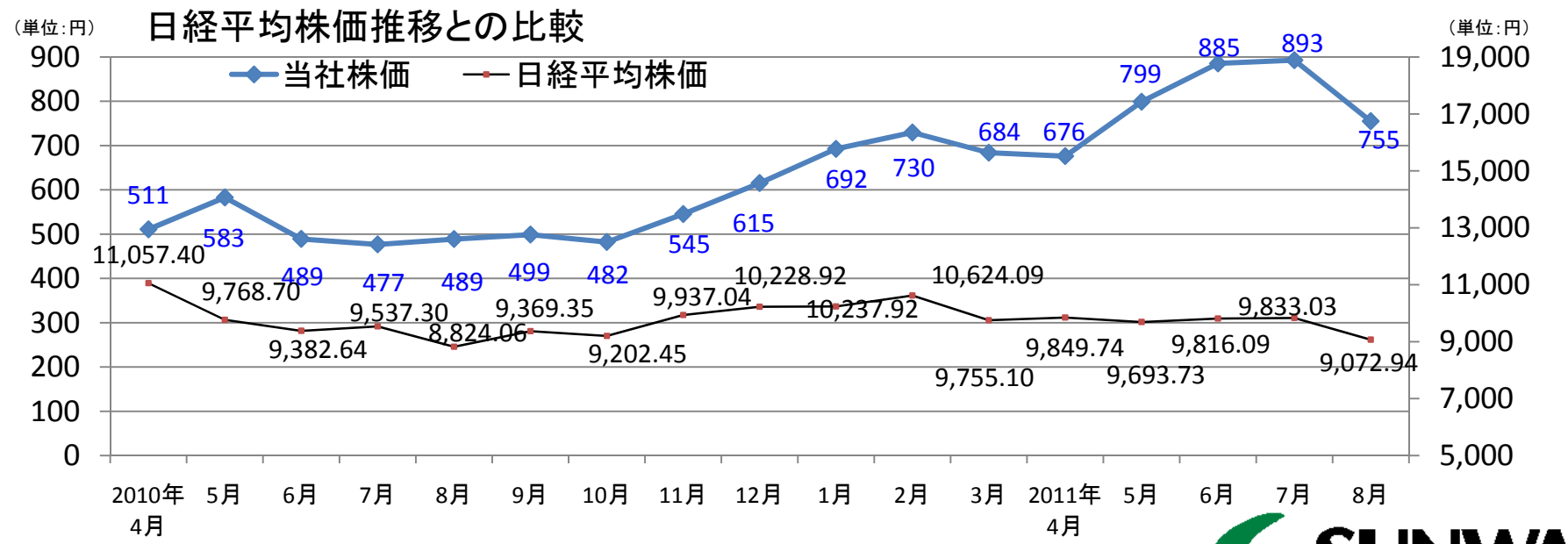
6－④ 受注高推移（連結）



SUNWA
サンワテクノス株式会社

7. 株価の推移について





SUNWA
サンワテクノス株式会社

配当金の推移（個別）

期	中間	期末	年間
08年3月期	10円	10円	20円
09年3月期	10円	10円	20円
10年3月期	10円	10円	20円
11年3月期	10円	10円	20円
12年3月期	10円 （予想）	10円 （予想）	20円 （予想）

※当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続するとともに、業績の進展状況により増配や株式分割などを実施して行くことを基本方針としています。

以上のように、高い成長性・収益性・安定性を求めて
経営に努力してまいりますので、
今後も一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。
ご清聴、ありがとうございました。